

市丸小だより

令和8年2月9日 第18号
「笑顔と感謝」
保護者・地域と市丸小「つなげるつながる」
市丸小学校 校長 守口 多恵子

6年生から 受け継ぐ バトン！！



3年生も参加した委員会活動

他校では5・6年生が行う委員会活動ですが、本校では4年生から行います。後期後半のこの時期、もうすぐ卒業してしまう6年生が在籍しているうちに、来年度のために3年生が委員会活動に参加します。このように「活動の仕方と一緒にやりながら、伝えて引き継ぐ」というシステムは、本当に感心しますし、各々の成長につながっていることを感じます。皆、一つ上の学年になるという自覚を育んでいます。

また、下の写真は代表委員会の様子です。今回は3～5年生が参加し、「6年生を送る会」について

の話し合いをしました。「めあてのことば」など、言葉一つにもみんなの思いを乗せたものにしようと、活発な意見交換がなされました。このように、「一人一人が主体的に考え、活躍する場」があること、そこで力がついていく

という点は、本校のすばらしさだと感じています。



《季節の行事》



1年生の凧あげ



節分の豆まき



ビデオ放送に登場した
「市丸健康レンジャー」！



《 校長室から 》

1月最終週は、**学校給食週間**でした。給食時間には、健康・保健委員会からの分かりやすい説明動画、給食調理員の方へのインタビュー動画などを放映しました。また各学級で作成した「給食に関する掲示物」を給食室周辺の廊下・階段等に貼っていますので、どうぞご覧ください。

以前からお伝えしていますように、本市では学校給食で「おいしい給食大作戦」の様々な取組が実施されています。全国各地の味めぐりメニュー・外国のメニュー・大学や有名シェフとのコラボレーションメニューなど、多種多様です。食べる私達としては楽しみでとてもおいしいのですが、新メニューが多いと、調理員さんの難しさもあるのではないかと思います。給食週間の「校長からの話」の中で、そのことにもふれました。子ども達は、この機会に食材そのもの・食に関わる方の思い等について「知ること」、「感謝の気持ち」などを学んだようです。